



<本年度会長方針>

あらためてロータリーを考えよう No.1128

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 川畑 博敬 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 田崎 雅三 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1326 回例会

会員増強および拡大月間

平成23年

8月4日(木)



SPEAK OUT

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 会員 60名

49名中37名出席

出席率75・51%

前々回出席率90・57%

「ロータリー」

指揮者 前田 隆久

ピアノ伴奏 富坂 玲子

「ニコボックス」

親睦活動委員会(くろくさま)!

川畑 博敬・草野 勝彦

いいことがありました。岩崎さん

堀江さん、佐藤さんありがとうございました。

杉本さんホールインワンおめでとうございます。

田崎 雅三

岡村 隆徳・渡辺 観永

杉本さんホールインワンおめでとう。

佐藤 彰・木村 光徳

初めてのSPEAK OUT

NGHT、親睦活動委員会さんよろしく。

吉田 隆彦

青木さん大変お世話になりました。

佐々木 功

仕事が順調であることに感謝。

林 富徳

50回目の誕生日です。丹下 富博

1930年8月に生まれました。

小野 定男

書いて楽しい。いいですね。

山口 正孝

書いて毎日ですが皆さん元気でお過ごし下さい。

川口 小折

皆様第二回目のSPEAK OUT

NGHT楽しんで下さい。

親睦活動委員会一同

会長挨拶

川畑 博敬



親睦活動委員会長挨拶



今年度の最初の親睦夜間例会です。お料理とお酒を楽しんで親睦を深めて下さい。これからの1年を楽しみ、奉仕活動出来るよう語り合いたいと思います。

委員長 神野 邦利

副委員長 日比野 富士男

委員 住田 正夫・近藤 宏一郎

杉浦 令淑・伊藤 与則

丹下 信義・青木 靖高

林 順治

新世代奉仕委員所見

7月14日例会

渡辺 観永



名古屋大須RCでは、新世代のための活動として、多くのプログラムの中から、青少年交換留學生生活を長年にわたり実施しています。この制度によって、我がクラブが支援した青少年の数は50人に及びます。

3月11日におこった東日本大震災により、在日留學生の多くが母国の要請により帰国し、プログラムは年度途中で事実上途絶しました。不幸中の幸いは、各地のロータリアンの連携で東北地方を含む留學生が無事に国外に出発できたこと聞いています。しかし、本年度以降の受け入れスケジュール

ルは無事に進行できるか、未だ判明しません。

しかしながら本年度は、来年度以降の派遣留學生の選定をスケジュール通り行い、同時に来年度以降の留學生受け入れのためのマニュアルを、ホストファミリーの経験者などへの聞き取りを軸に、かつ地区に指導を仰ぎながら、鋭意進めていきたいと考えています。また職業奉仕委員会と合同で、

震災以後、被災地で活動している名古屋市消防局の方々のお話を、小学校から高校生の方々とともに聞き、もしそのときがおこったらどうすべきかを考える機会を設けさせていただけよう企画中です。どうぞ、本年度、よろしく願います。

会計所見

7月21日例会

佐藤 彰



今年度会計を務めます佐藤です。よろしくお願いいたします。

ご存知のように、会計の任務は年度が始まる前が主たるお仕事です。年度予算書の作成。これが一番重要な仕事で、始まるからこのように計画しますでは遅いのです。会長以下、事業方針を決め、各委員会の活動しやすい様に最大



限の予算をお付けし、委員会において、目標に掲げたことを実行する様をお願いをさせていただきます。

私共も少ない予算は十分知っております。各委員長さんにはお願いばかりでございます。川畑会長もしっかりとした名古屋大須ロータリークラブの方向性を作りた

いと以前からも話されています。その柱になるものが、未来を担う子供たちの幸せ、これにこそ熱意溢れるお話をいつもお聞かせます。私達大須のロータリアンも目標に向かって一歩ずつ、しかし背伸びをせず進んで行きます。明日の笑顔のため。

会計はお金を扱います。よってこの委員会にも顔を出すこともできません。言いたい事も言えます。これから思いついた事をいいますので宜しくお願い致します。

追伸／前期会費は7月中旬にお振込みをお願いいたします。

### 30周年準備委員長所見

7月21日例会の

木村 光徳

Step1. 開

催の必要  
性の有無  
から始まる30周年記念事業  
「IATAの発展の意識調査」  
Step2. 開催の場口の事業



ンセプトの形成

Step3. 具体的な事業案、予算案の検討・決定

Step4. 事業案に基づいた工程表の作成

Step5. 工程表に測って今年度必要な準備の実行

以上の計画を進めていきたいと考えています。

委員の皆様のご意見、アイデア等議論の機会が多くなると思います。宜しくお願い致します。

### 会員組織委員長所見

7月28日例会の

丹下 庸博



今日のような変化の激しい時代になります。私たちは仕事のやり方にしても、将来の展望とかにしても、時折、修正という大きな転換を迫られる事があります。世の中の変化のスピードがまったく違ってきたら、何を軸とすれば、仕方がないというか、むしろ、「そのような事がある得ない」とを常に頭に入れていかなければならないのだと思います。川畑会長の所見の中で、「会員減少の歯止めが効かない」とのお話がありました。

私は、10年後も20年後も、我

が名古屋大須ロータリークラブに所属して今と同じように楽しく過ごしていただくと強く願っています。

その気持ちはメンバー全員が同じ気持ちだと思います。

「会員増強においても最後は人と人の繋がり」ですので、会員お一人一人のご協力が不可欠です。どうぞよろしくお願い致します。

なお、当委員会の会員増強についての今年度方針について説明いたします。

会員増強「計画」の柱の1つは「チーム別」新会員獲得プロジェクトです。

チーム編成を委員会単位として（メンバーの少ない委員会は合同チームとなります）、全委員会が共通の課題として「会員の増強と維持」に取り組んでいただきたいと思います。年間新会員獲得目標は具体的な数値で明確化し各チーム1名（第1チームは2名）の合計10名です。

それぞれの委員会で「会員の増強と維持」を課題として取り上げていただき、定例理事会においても議題として進捗状況について報告をお願いします。

11月24日の例会では、各チームのリーダーの皆さんにそれぞれの結果を発表いただくことになっておられます。また、「女性を呼びこむ」の

月22日に開催いたしますので、各チームお一人は必ず会員候補者として紹介をお願いします。

最後になりますが、5年・10年後の我々の大須ロータリークラブの益々の発展のため一丸となってがんばりましょう！ご協力の程、ご指導の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 未来ビジョン委員長所見

7月28日例会の

草野 勝彦



つい最近、未来ビジョン委員会の委員長を仰せつかりました。それまでは新沼さんが委員長として委員会の計画は、これから考えていこうと思っています。

我々のクラブの特徴は、これまでは、青少年交換と、地域活性化であったのではないかと考えています。

青少年交換は昨年途切れましたが、名古屋地区では一番多くの交換生を受け入れたり、派遣したりしてきました。また、地域活性化として色々な事業を展開してきました。

これまでの方向では時代の流れもあり、行き詰ってきたのではないかと感じています。川畑会長がク

ラブの未来はどうしたらよいか「あらためてロータリーを考えよう」というクラブ方針を打ち出されたのではないかと思われます。

昨年、皆様のご協力のもと行いました名古屋分区分の「M」でも提唱しました「水の問題」、今年度もグローバル補助金を使用している水に関する事業を行っていますが、それにスポットを当てた活動はクラブの新たな魅力づくりになるのではないかと考えております。

会長の意向を汲んで、一年間皆様と一緒にクラブの魅力づくりを考えていきたいと存じますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

### 8月25日(木) 例会の案内

職業奉仕委員会報告

「事業継続計画(BOPP)」を使った実践リスク対策

大陽ASG

有限責任監査法人

名古屋事務所マネージャー

Dr. Gary

国立英治さん

紹介者 前田 隆久

広報委員会

酒井 修・吉田 明夫

松永 裕子・小野 定男

\*本文は、原則 頂いた

原稿を転載いたします。